

【クラブ活動報告】

少年サッカー ローターカップ開催

河内長野東ロータリークラブ

河内長野東ロータリークラブで恒例の社会奉仕事業であるロータリーカップを2月12日(休日)に開催しました。2009年から始まり、コロナ等で中止もありましたが、今年2024年14回目になります。

場所はJリーグ セレッソ大阪の協力で、ヤンマースタジアム長居で行いました。本物のサッカー場で普段は入ることができないグラウンドや天然芝のピッチで、おもいきりプレーして、貴重な経験をして将来につなげてほしいという願いから毎年続けています。

今年も小学6年生を対象に9チーム、選手132人、指導者26人とセレッソコーチ7人、それにロータリークラブのメンバー他その家族、関係者が加わり、大人数での開催となりました。

今回は、特に谷 宗光ガバナーが開会式からかけつけていただき、ご挨拶もいただきました。

ピッチをAコートとBコートの2つに分け、それぞれ15試合を行いました。Aコートでは小学生7or 8人とセレッソコーチ5人の対決でプロの競技を体験してもらい、Bコートでは、チーム対決でそれぞれ12分間の試合を行いました。勝敗を競うのではなく楽しくプレーしてもらうことを趣旨としています。各チームにロータリーメンバー1人がつき楽しんでいる選手を1人選び閉会式でロータリー賞を用意し渡しました。谷ガバナーもずーと試合をみていただき、ガバナー賞の選手3人を自ら選び盛り上げていただきました。

当日は少し寒かったのですが、好天にめぐまれ、観覧席の大勢の保護者が見守る中、無事終了することができました。

社会奉仕事業は単年度が原則なのですが、毎回感動があり、又来年ということが続いてきて14回も開催しています。

一方、資金面のこともあり、こうした活動を継続させ、発展させ、かつ円滑に推進するために平成22年にNPO法人「南大阪子ども応援団」を設立し、今回に至っています。

文責: 柿花 広報委員長

